

応募者	鳥取ブルーバーズ
1. 活動名	鳥取ブルーバーズ SDGs プロジェクト supported by venaenergy
2. 表彰の対象となる活動の目的	鳥取県内の小学生・中学生を対象とした SDGs 教育のコンテンツ創出 地元企業間との交流・パートナーシップの創出
3. 表彰の対象となる活動内容	<p>(表彰の対象となる活動であることを確認して、チェックしてください。)</p> <p>(①実施期間、②対象者・参加人数、③実施場所、④活動概要などを記載してください。)</p> <p>①2021年12月5日 鳥取ブルーバーズ SDGs プロジェクト in 南部町 2022年9月25日 鳥取ブルーバーズ SDGs プロジェクト in 伯耆町 2022年11月23日(開催予定) 鳥取ブルーバーズ SDGs プロジェクト in 鳥取市</p> <p>②南部町(県西部の小中学生及び保護者) 60人 伯耆町(県西部の小中学生及び保護者) 100人 鳥取市(県東部の小中学生及び保護者、一般の方) 100人(見込)</p> <p>③南部町 ふるさと交流センター(鳥取県西伯郡南部町福成1452-1) 伯耆町 町民溝口体育館(鳥取県西伯郡伯耆町大原 1006-3) 鳥取市 SANDBOX TOTTORI (鳥取県鳥取市浜坂 1390-224)</p> <p>④テーマは【スポーツ×SDGs】 小・中学生を対象にした 3x3 バスケットボール大会を開催。プロの選手と交流の機会も用意。 SDGs 推進に取り組む企業様と連携し、鳥取の環境について楽しみながら学ぶことが出来るコンテンツを提供している。</p>
4. 表彰の対象となる活動の自己評価	
①モデル性	<p>(6に記載の活動において、特に他の団体等の模範となるような工夫などについて記載してください。)</p> <p>・県内企業とパートナーシップ協定を結ぶことで、単体では実現できなかった企画が実施できている。連携する企業が増えれば増えるほど、良いコンテンツが生まれている。 また、関連企業にも新規顧客開拓や販路の拡大等につながっている。</p> <p>その他にも、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取ブルーバーズを通じた SDGs セミナーの開催 ・ブルーバーズ選手によるバスケットボール教室の開催をすることで質の高い教育の提供 ・学生インターンシップの受け入れにより、社会経験の機会を提供 ・地産地消の推進をするために、ワークショップの開催(地産地消野菜を使ったピザ作り教室)
②ネットワーク	<p>(6に記載の活動の効果を高めるために活用した、又は新たに構築したネットワーク(個人・団体とのつながり)について記載してください。)</p> <p>県内企業とパートナーシップ協定を結ぶことで、SDGs に取り組む企業を増やし、波及範囲を広げる</p>
③包摂性	<p>(6に記載の活動において、「誰一人取り残さない」の理念に則った取組であることや、多様性という視点が活動に盛り込まれていることなどについて記載してください。)</p> <p>・鳥取県全域で 3x3 の屋外イベントを企業と連携して開催し、SDGs の 17 の目標に取り組む</p>
④統合性	<p>(6に記載の活動において、経済・社会・環境の分野における関連課題との相互関連性・相乗効果や、統合的解決の視点について記載してください。)</p> <p>・まだ SDGs への取り組みが進んでいない企業とパートナーシップを結び、活動をすることで、企業内 SDGs の促進につながる</p>
⑤継続性	<p>(6に記載の活動において、活動を継続していくために努力している点(例:財源の確保など)、及び今後の計画について記載してください。)</p> <p>企業様より協賛費として活動の支援をいただき実施している。 地域の企業と連携しながら、各市町村で開催していく予定である。</p>
<p>その他、6に記載の活動又は運営主体の特徴、取組のPR等を記載してください。</p> <p>地元の高等学校の授業やインターンなどで、一緒に企画を作るなど学生がプロスポーツチームの運営に関わっている。 チームワークの向上、地域への愛着醸成に役立っている。</p>	